

1 主な年齢の平均余命

令和4年簡易生命表によると、男の平均寿命（0歳の平均余命のこと。以下同じ）は81.05年、女の平均寿命は87.09年となり前年と比較して男は0.42年、女は0.49年下回っている。平均寿命の男女差は、6.03年で前年より0.07年縮小している。また、主な年齢の平均余命をみると、男女とも全年齢で前年を下回っている。（表1、表2）

平均寿命の前年との差を死因別に分解すると、男は悪性新生物＜腫瘍＞などの死亡率の変化が平均寿命を延ばす方向に働いているが、男女とも新型コロナウイルス感染症（COVID-19）、心疾患（高血圧性を除く。以下同じ）、老衰などの死亡率の変化が平均寿命を縮める方向に働いている（図1）。

表1 主な年齢の平均余命

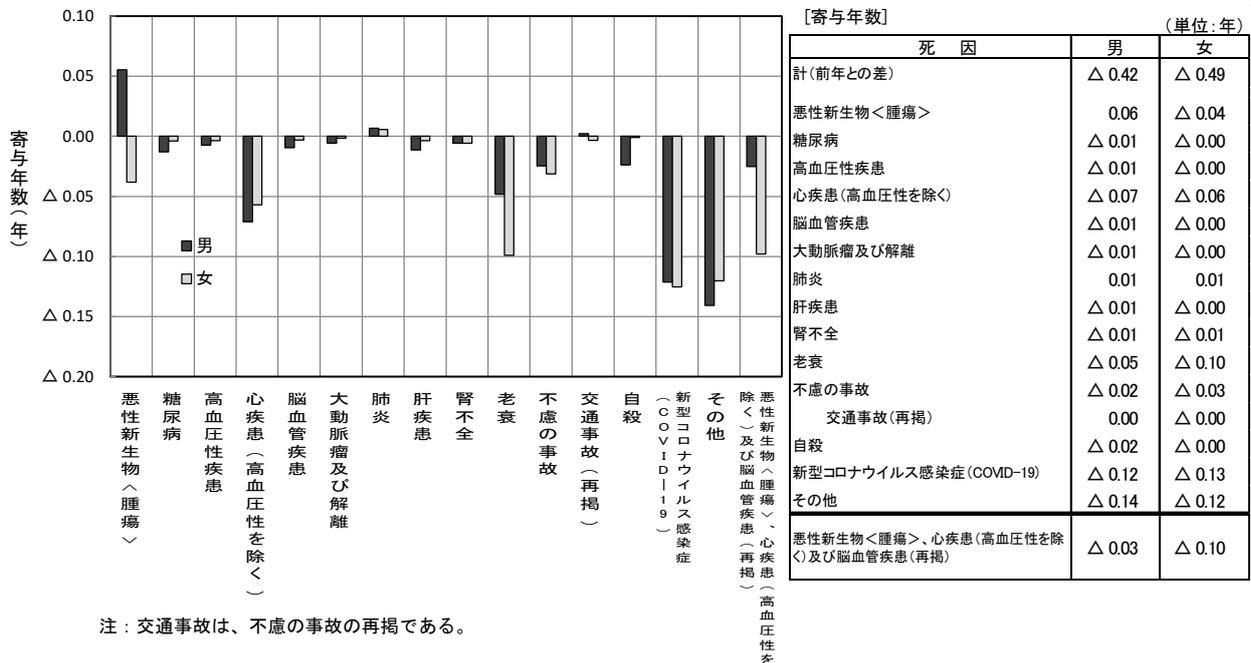
年齢	男			女		
	令和4年	令和3年	前年との差	令和4年	令和3年	前年との差
0歳	81.05	81.47	△ 0.42	87.09	87.57	△ 0.49
5	76.25	76.67	△ 0.42	82.28	82.76	△ 0.48
10	71.28	71.70	△ 0.42	77.30	77.78	△ 0.48
15	66.31	66.73	△ 0.42	72.33	72.81	△ 0.48
20	61.39	61.81	△ 0.42	67.39	67.87	△ 0.48
25	56.53	56.95	△ 0.42	62.48	62.95	△ 0.47
30	51.66	52.09	△ 0.43	57.56	58.03	△ 0.47
35	46.80	47.23	△ 0.43	52.65	53.13	△ 0.47
40	41.97	42.40	△ 0.43	47.77	48.24	△ 0.46
45	37.20	37.62	△ 0.42	42.93	43.39	△ 0.46
50	32.51	32.93	△ 0.42	38.16	38.61	△ 0.45
55	27.97	28.39	△ 0.43	33.46	33.91	△ 0.45
60	23.59	24.02	△ 0.43	28.84	29.28	△ 0.45
65	19.44	19.85	△ 0.41	24.30	24.73	△ 0.43
70	15.56	15.96	△ 0.41	19.89	20.31	△ 0.42
75	12.04	12.42	△ 0.38	15.67	16.08	△ 0.41
80	8.89	9.22	△ 0.33	11.74	12.12	△ 0.38
85	6.20	6.48	△ 0.29	8.28	8.60	△ 0.32
90	4.14	4.38	△ 0.24	5.47	5.74	△ 0.27

表2 平均寿命の年次推移

和暦	（単位：年）		
	男	女	男女差
昭和22年	50.06	53.96	3.90
25-27	59.57	62.97	3.40
30	63.60	67.75	4.15
35	65.32	70.19	4.87
40	67.74	72.92	5.18
45	69.31	74.66	5.35
50	71.73	76.89	5.16
55	73.35	78.76	5.41
60	74.78	80.48	5.70
平成2	75.92	81.90	5.98
7	76.38	82.85	6.47
12	77.72	84.60	6.88
17	78.56	85.52	6.96
22	79.55	86.30	6.75
27	80.75	86.99	6.24
令和2	81.56	87.71	6.15
3	81.47	87.57	6.10
4	81.05	87.09	6.03

注：1) 令和2年以前は完全生命表による。
2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

図1 平均寿命の前年との差に対する死因別寄与年数（令和4年）



注：交通事故は、不慮の事故の再掲である。